

アイプラザー宮

夏の

怪談寄席

本物が出るかも！

心臓の弱い方はご遠慮いただき...

いや、まったく大丈夫です！

お待ち致しております！



かみなりもんしかご

落語家 雷門獅籠



きょくどうりんりん

講談師 旭堂鱗林

2017年7月29日(土) 18:30開演 (18:00開場)

アイプラザー宮 小ホール

チケット / 一般 1,300円 シニア 1,000円 (対象: 60歳以上、身分証の提示が必要)
学生 700円 (対象: 小学生~大学生、学生証の提示が必要)

※未就学児の入場はご遠慮ください

6月10日(土) 10:00よりチケット販売開始

アイプラザー宮 窓口販売・電話予約

e+ イープラス [PC/携帯] <http://eplus.jp> [直接購入] ファミリーマート

お問合せ / アイプラザー宮 TEL: 0586-77-6612



夏の怪談寄席

日本の伝統話芸である落語と講談を一席ずつ。
夏の風物詩、怪談を題材とした公演をぜひお楽しみください。

落語家 雷門獅箒 (かみなりもんしかご)

平成6年6月立川談志に入門、立川志加吾を名乗る。平成14年5月第三次前座全員破門騒動により立川流破門。平成15年8月名古屋唯一の落語家、雷門小福門下に移籍して雷門獅箒に。世界でただ1人のプロの落語家+漫画家。ぶんか社「本当にあった笑える話」誌上にて「雷とマンガラ」連載中。著書に「名古屋式。」(マガジンハウス)などがある。現在FMラジオサンキューでパーソナリティー、名古屋文化短期大学、毎日文化センターで講師を務める。



講談師 旭堂鱗林 (きょくどうりんりん)

幼稚園教諭とブライダルコーディネーターを経て、1999年名古屋で活動するタレントとしてデビュー。2006年春に水谷ミミ(風鱗)から上方講談師旭堂南鱗道場の紹介を受ける。3年間講談道場に通り2009年春、南鱗の鱗の字をもらって女流講談師古池鱗林となり、2016年春、旭堂の亭号をいただき、旭堂鱗林となる。現在、なみはや講談協会に所属し、大阪と名古屋を行き来し活動中。愛西市観光大使、熱田区おしゃべり大使、白鳥庭園広報大使、名古屋観光文化交流特命大使に就任し活躍している。



6月10日(土)
チケット発売

2017年7月29日(土)

18:30開演(18:00開場)

アイプラザー宮 小ホール

チケット / 一般 1,300円 シニア 1,000円 学生 700円



駐車場は限りがありますので(108台)、公共交通機関または乗りあわせてお願いいたします。

- ・自動車 名古屋から国道22号線で名神高速道路一宮ICを通過して4つ目の信号(下浅野交差点)を左折。左手すぐ。
- ・名鉄バス 尾張一宮駅東5番乗り場より九日市場行乗車。約15分で「一宮せんい団地」下車。

お問合せ

アイプラザー宮指定管理者

〒491-0832 一宮市若竹 3-1-12

TEL: 0586-77-6612